

油漏れ対策書

<p>a) 油漏れ発生</p>	<p>油漏れ事故発生した際は、直ちにその処理を行わなければならない。</p> <p>油漏れが発生したら直ちに応急処置を行い油漏れを食い止める。</p> 	
<p>b) 応急処置</p>	<p>この時にトラック積載道具のテープや毛布、布などを使用し応急処置を行う</p> 	<p>※火災の恐れもある為、必ず消火器を持参する 携帯電話なども着火現になる恐れもあるため注意が必要</p>
<p>c) 緊急連絡</p>	<p>応急処置完了後、直ちに事務所へ連絡し、指示を仰ぐ</p>  <p>連絡後は拡散した油のふき取りに努める</p>  <p>現場待機は自身の安全も確保し、火災や事故が発生しないようにする</p> <p>※必要に応じて二次災害を防ぐため油漏れ箇所では交通事故や火災事故が起きないように交通整理などの安全活動が必要</p>	<p>※連絡時に場所現場状況を確認し連絡する</p> <p>日置運送ではi-pat端末機を支給しているため写真や画像なども送る</p>  <p>※トラック積載道具の毛布や吸収マットなどを使い終息に努める</p> <p>※発煙筒は使用しないこと 油漏れの際は火災の原因になる恐れがある</p> <p>またタバコやライターなども使用はしない事</p>